

第1回 クライシスマネージャー養成講座 カリキュラム表

学術社団
日本安全保障・危機管理学会認定

■ 講座予定表 全3日間 総講義数 15 講義

		講義名	講義 No.	講師	所属
第1日目 7月10日(金)	9:30~10:50	危機管理総論 —求められる危機管理士像Ⅰ—	A-1	古市 達郎	金沢工業大学 危機管理研究室教授 元近畿公安調査局長
	11:00~12:15	安全保障・危機管理における組織の役割 —求められる危機管理士像Ⅱ—	A-2	矢野 義昭	あいおい損害保険(株) 顧問 一橋総合研究所アドバイザー
	12:45~14:00	危機管理における経営戦略の計画手法 —危機管理からビジネスの勝機をつかむⅠ—	A-3	鬼塚 隆志	元陸自・化学学校長
	14:10~15:20	情報セキュリティ —情報は簡単に漏洩する！ 漏洩対策 3つのポイント—	A-4	長谷川 忠	情報保全アナリスト
	15:30~16:40	海外における日系企業及び邦人保護 —邦人誘拐事件にみる命の値段—	A-5	古市 達郎	金沢工業大学 危機管理研究室教授 元近畿公安調査局長
第2日目 7月24日(金)	9:30~10:40	管理者のためのメンタルヘルス —組織としての自殺予防対策—	B-1	渡辺 秀樹	シニア産業カウンセラー (株) 話育総研 代表取締役
	10:50~12:00	パンデミックインフルエンザ対応 —感染爆発がもたらす経済的ダメージと 企業の事業継続—	B-2	六反田 亮	防衛医科大学名誉教授
	12:30~13:40	防犯・犯罪と組織安全・治安 —在留外国人の犯罪の手口—	B-3	北芝 健	犯罪アナリスト
	13:50~15:00	多様なテロと災害への対応 —テロの可能性と安全方策を推察する—	B-4	二見 宣	日本安全保障・危機管理学会 理事長
	15:10~16:20	防災と国民保護法 —国民の安全と安心を守る—	B-5	小林 恭一	東京理科大学 総合研究機構教授 元総務省消防庁国民保護・防災 部長
第3日目 8月7日(金)	9:30~10:40	組織のマスコミ対策 —いざという時にマスコミと 上手に付き合う方法—	C-1	古市 達郎	金沢工業大学 危機管理研究室教授 元近畿公安調査局長
	10:50~12:00	ガバナンスとコンプライアンス —不正・不祥事等による組織のダメージを救う—	C-2	清正 登喜夫	内部統制・コンプライアンス 推進協会(JSPA) 専務理事
	12:30~13:40	事業継続計画(BCP) —被害からの速やかな復旧のために—	C-3	高橋 和孝	(株)あいおいリスクコンサルティング専務取締役
	13:50~15:00	司法からみたコンプライアンス —裁判に負けないための対応策—	C-4	川目 武彦	弁護士 弁護士法人川目法律事務所所長
	15:20~15:50	総括(仮)	C-5	二見 宣	日本安全保障・危機管理学会 理事長

■ 都合により講座内容等を一部変更することがあります。予めご了承ください。

■ 会場：金沢工業大学大学院 虎ノ門キャンパス 東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 1F

■ 受講料：全日(3日間) / 会員：¥45,000 一般：¥49,000 学生：¥20,000 (税込、テキスト・資料代・昼食代を含む)
1日(5講座) / 会員：¥15,000 一般：¥17,000 学生：¥7,000 (税込、テキスト・資料代・昼食代を含む)
1講座 / 会員：¥6,000 一般：¥7,000 学生：¥2,000 (税込、テキスト・資料代を含む)

■ お問合せ・お申込み：学会ホームページ <http://ききかんり.jp/crisis/>

または (株) アップスタート内 学会事務局

TEL：03-6229-0515 / FAX：03-6229-0512 / mail：jimukyoku@2005.jpn.org